



清水エスパルス ゴールキーパー

たかぎわ とおる
高木和 徹さん(20) (友沼出身)

キラリと輝く



これまでの経歴や現在の所属、成績を教えてください

高校時代に静岡代表として山口国体で優勝し、現在は清水エスパルスのトップチームでゴールキーパーをしています。

ポジションはゴールキーパーということですが、その魅力や苦労している点など教えてください

ひとつひとつのミスがチームの勝敗にかかわってくるので、練習はフィールドプレーヤーより細かいステップなどキーパーならではの練習があります。ひとつひとつのプレーを大事にしながらチームの勝利に貢献していきたいです。魅力は、チームがピンチの時にそのピンチを救えることで、自分がキーパーをやっているピンチを救えた時はキーパーをやっているよかったです。

静岡県的高校に進学して、外からみた野木町はどのように見えますか

いろいろな県に行くことが多いですが、野木町は本当に住みやすいと思います。大人になっても野木町に住みたいです。田舎でも都会でもなく、東京にも出やすいし、落ち着いている町ですね。

将来の夢を教えてください

プロ3年目で、キーパーはフィールドプレーヤーとは違い、異なるポジションで出ることや途中交代で出ることもないのでなかなか難しいですが、しっかり勝負の年としてチームがJ2に降格してしまった中で、自分が試合に出てチームの勝利に貢献したいです。また、J1で試合に出て活躍し、日本代表に選ばれるのは自分の夢でもありますし、海外なども目指して日々努力していきたいです。

ひろ

コラム

No.71



野木町長
真瀬宏子

煉瓦窯いよいよオープン間近

国指定重要文化財であり近代化産業遺産でもある野木町煉瓦窯の修復が終わり、その近くに交流センター「野木ホフマン館」も完成間近となると、いよいよ5月10日のグラウンドオープンを待つばかりとなります。多くの皆様のご協力によりましてここまで達成することが出来ました。特に修復の道を選択させて頂き、基金立ち上げにも賛意を示して頂きました野木町議会の皆様、そして町民の皆様、さらに国、県の絶大な御助成を賜りました事等、心より感謝するばかりです。

思い返せば、私が町長に就任したばかりの8年前は、この煉瓦窯が町に寄付された状態のまま修理をするかどうかもはっきりしない状態でありました。日々の生活の大切さを考えれば、文化財の修復に力を注ぐことなどはこの次にすべきである、と何度かご意見をいただきながらも、この煉瓦窯の希少価値

値を考え、「いずれ野木町の宝に」と思いながら進んでまいりました。煉瓦窯の煙突が青空にまっすぐ伸びる姿に何度勇気づけられたか分かりません。そして今では、多くの町民の皆様の強い思いが力となってグラウンドオープンを迎えることができま

す。明治23年という文明開化の概に燃えた時代に、この野木町から多くの煉瓦建築や橋梁、倉庫の建材料として毎日沢山の煉瓦を生産し積み出していたことを思うと、今は文化財としてただずんでいますが、その頃の息吹を感じ、どこからともなく勇気がわいてきます。

最後に、これまで多くのご協力をいただいております野木町煉瓦窯を愛する会の皆様に、この場を借りまして深く感謝すると共に、これからこそ宜しくお願い致します。

「野木町の宝」野木町煉瓦窯を更に大きく町内外に発信してまいります。



※ひろコラムは4月号から8月号までお休みいたします。